

430

Hemp Essential Oils

En Provence 

コスメ・食品/飲料・芳香雑貨の
新しい香料原料として

430

About Us

香料の聖地である南仏プロヴァンス地方で、オーガニック認証、アルプスコントロールに承認された農場で育てられたヘンプを、成熟した茎、そのままの形で水蒸気蒸留法で取り込み「水分」のみで精油を抽出しています。

土地の伝統を生かした自然農法によるヘンプ栽培から、良質な精油の抽出の成功と種無しCBDフラワーを世界で初めて商業化させた実績を持ちます。

私たちの「Le Canebierer」というブランド思想には、果物や野菜や多くの植物と並び「庭（Garden）」で自然栽培されていた日仏の「ヘンプ」の歴史や伝統を世界中に発信してくメッセージが含まれています。

（麻、Potager、Canebier）



430 What is HEMP?

昨今、世界中のあらゆる企業の指標として「脱炭素」であるかどうか肝になってきています。

そこでもっとも注目を集めている植物が「ヘンプ」と言われており、ヘンプは、植えるだけで脱炭素はおろか、繊維、食品、医薬品、建材、エネルギー等と、環境改善をしながら、石油で実現されてきた産業の代替として、多様性に満ちた事業実現が可能な植物です。

土壌と空気をクリーンにしていくヘンプには、栽培面積を増やしていくだけで、「カーボンオフセット」が実現されていく。という、CSRを常に兼ねたビジネスを成立させられるのも、大きな特徴の一つです。



430

Why grow HEMP for essential oils?

ラベンダーやローズという植物達からも「精油（エッセンシャルオイル）」が抽出され、多くの市場に出回っているように、ヘンプも同様に精油が抽出できます。

ヘンプ以外の植物は精油という香り成分を抽出することで、核となる産業が創出されていきますが、ヘンプの場合、精油を抽出するよりも、花穂を医療としてビジネスにしたほうが利益率が圧倒的に高いのはいうまでもありません。

でわ、なぜ、あえてヘンプ精油を抽出して産業に参画しているのか！？

その理由はこのプロヴァンスという土地にこたえがあります。



新しく、そしてパワフルな原料

430

Why farm in Provence?

南フランスはセージ、ラベンダーなどが有名ですが、メディカルアロマが代替医療の主でもあるように、ハーブ全般の栽培がとりわけ盛んな地域です。

夏から秋にかけては地域全体から香りを発しているかのように心地よい芳香に包まれます。

地中海の海風を受ける温暖な気候と肥沃な土地は、香りと栄養成分をたっぷり含む最高品質の精油が育まれる場所です。



430

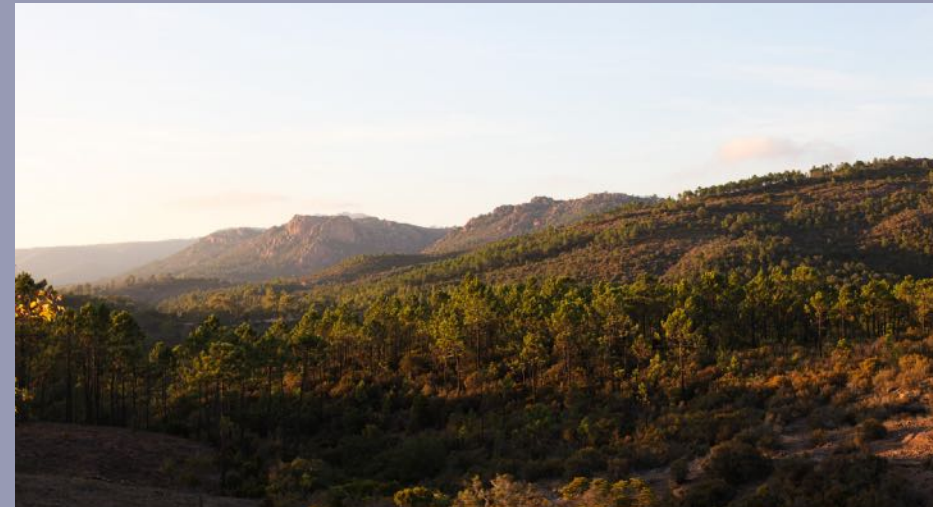
Provence: Where Fragrance Reigns

フランスの東南に位置するリヨンから東西には “オリーブライン” という香り成分をたくさん含んだオリーブが育つとされる境界線があるほどです。

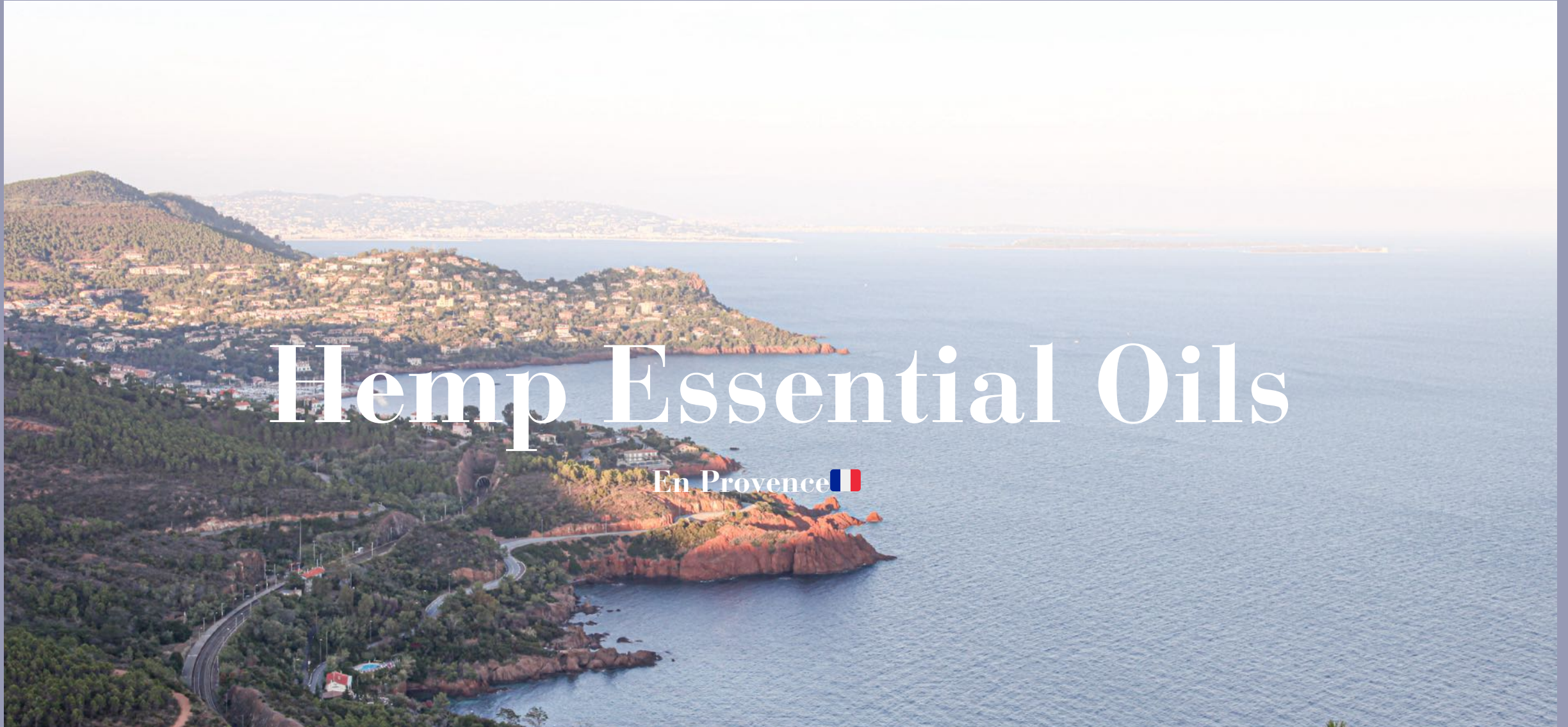
地域全体が山や谷で構成され、各場所で違った自然条件を持つため、様々な自然条件に適した植物や動物が育ち、プロヴァンス全体で見ると壮大な植物多様性を息づかせています。

プロヴァンス地方はフランスの中でも最も空気の透明性が高く、1年の殆どが晴天続きというこの地の空は、1日の始まりから、とても美しい情緒が溢れます。

このような土地と空気、そして、気候が相まって良質で特別な精油が育まれていきます。



430



Hemp Essential Oils

En Provence 

What is HEMP Essential Oil?

ミルセン、カリオフィレン、リモネン、ピネン、フムレンなどを始めとした、全200種類以上のテルペンを含むヘンプエッセンシャルオイルは、ヘンプの中でも第三のカンナビノイドとも言われるほど、重要な物質として位置付けられており「メディカルアロマ」の領域で活用されています。

嗅覚は感情を司る大脳辺縁系と直接結びつき、感情や記憶を呼び覚まします。

古来より儀式などにも使われてきたヘンプの香りは、意識や認知の何らかの作用を助長する働きを持ちます。



テルペンの優れた点は、成分のみでの効果もさることながら、CBDやTHCなどのカンナビノイドを相互作用させる働き「アントラージュ効果」を誘発させるところに注目されています。

What are the effects?

精油は古代から現在まで代替医療や精神の向上として、その能力を発揮してきました。

集中力を高める、リラックスできるなどの作用だけではなく、抗菌作用や自然治癒力や免疫力を高めるといった効能もあります。

例えば、アムネシア（AMNESIA）という品種から採れる精油は、てんかん、うつ病、認知症、細菌からの免疫力を向上させるといわれています。

且つ、水分のみで、水蒸気蒸留製法で抽出され精油が効果効能を純粹に後押しします。

食品やコスメに活用する場合は、0.2%以下が推奨量となります。



鎮静作用、抗炎症作用、抗不安作用、鎮痛作用、抗菌作用、高揚感などのメディカル効果があり、現在は様々な分析と研究がテルペンの効能を科学的に解明し始めています。

List of Representative Ingredients

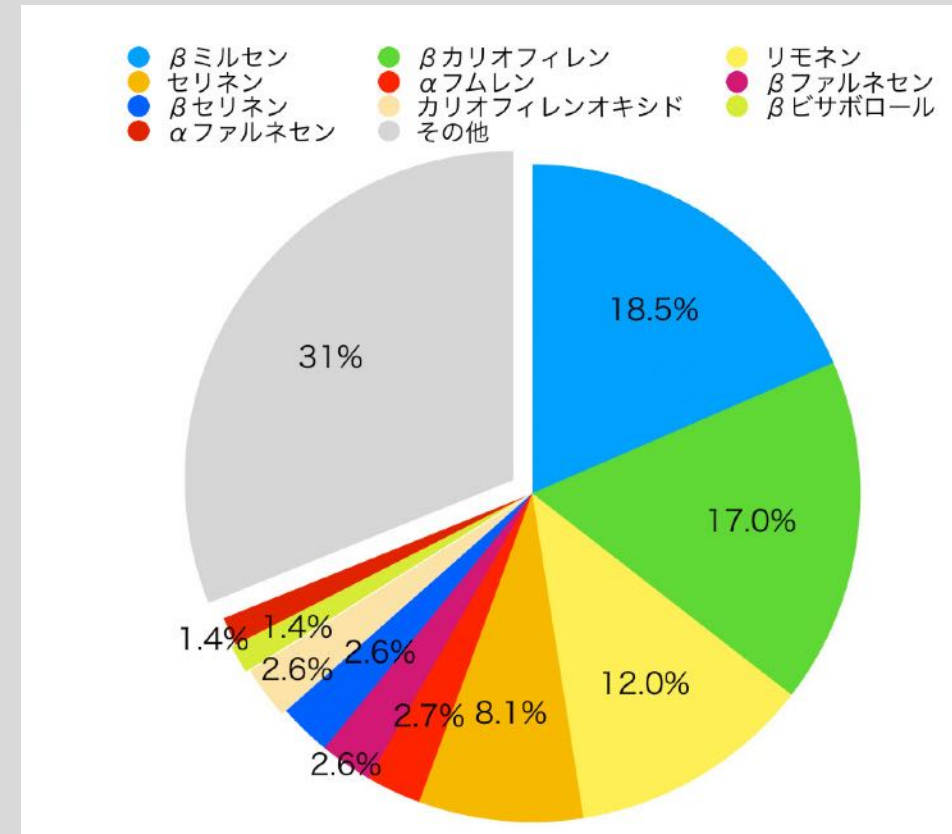
成分名	アプローチ	その他植物・果実	参照 pubmed
ミルセン	抗炎症作用、鎮痛作用、鎮静作用など	マンゴー、タイム、ホップなど	URL
β カリオフィレン	抗炎症作用、鎮痛作用、抗菌作用など	ブラックペッパー、クローブ、シナモンなど	URL
リモネン	抗うつ作用、抗不安作用、抗酸化作用など	レモン、オレンジ、ライムなど	URL
α ピネン	抗炎症作用、気管支拡張作用、記憶保持効果など	松の木、ローズマリー、バジルなど	URL
α フムレン	抗炎症作用、抗菌作用、食欲抑制効果など	ホップ、コリアンダー、クローブなど	URL

Ingredients list for Plants of 5 types

1.Alpine Strawberry



春のアルプスの小川、優しい草達が揺れ重なり合う音が心地良く、足元に広がる野生の苺畑から漂う甘酸っぱい香り。甘い柑橘なストロベリーの香りと風味。酸味の程よさが、柑橘果物を想起させた時に口内におこる強い反射が、野生本来の苺を感じさせてくれます。



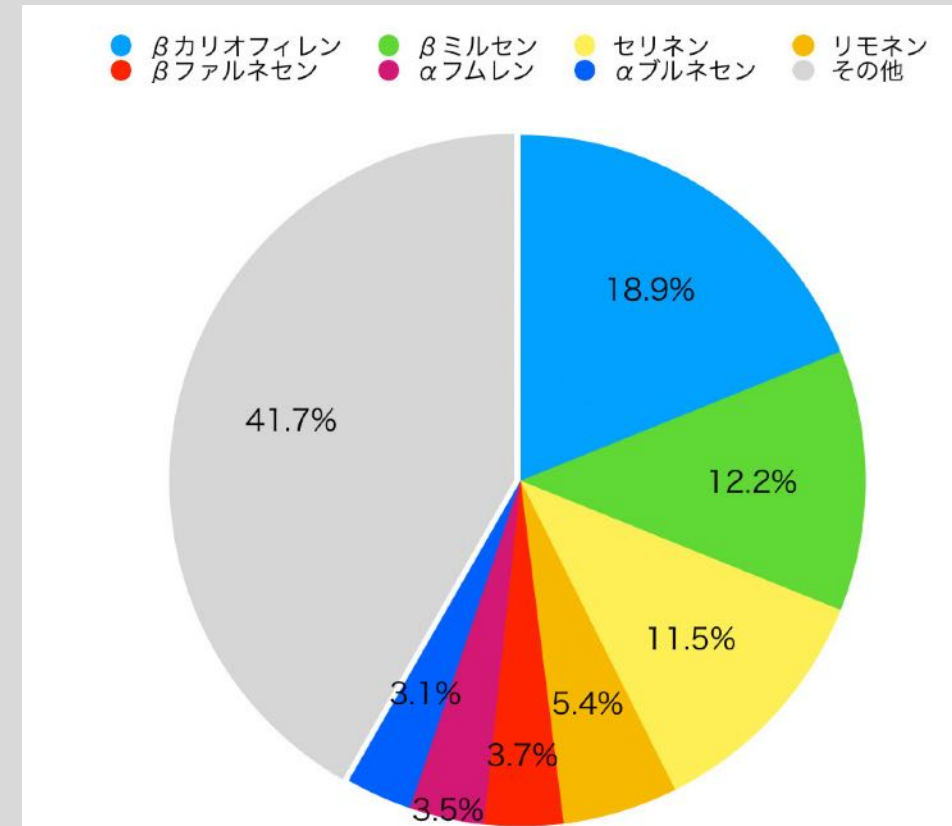
特徴：高原、野生苺、甘味、柑橘

Ingredients list for Plants of 5 types

2.Amnesia23



重たく深い土の中から独特な柑橘系の香りがゆっくりと広がっていき、根を張っていくような力強さが自信を現すエネルギーが感じられる香りです。日常でおこる目の前のざわざわに対して俯瞰な視点で寛大に見れるような、そのような自分軸が得られる感覚が特徴的です。

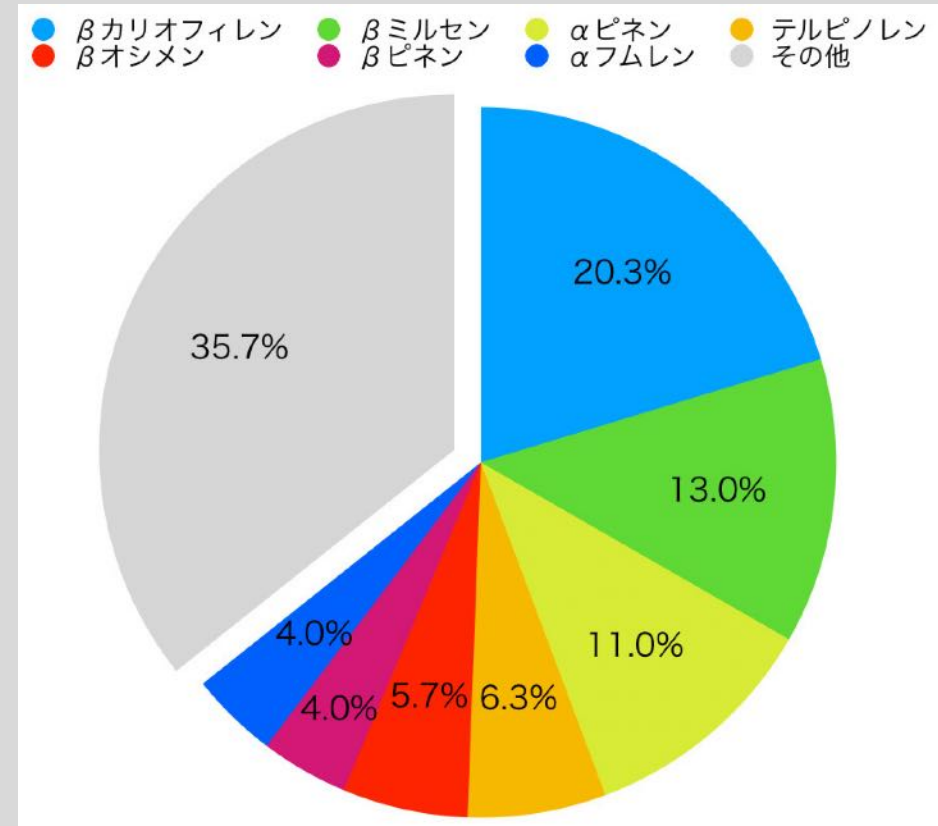


特徴：アーシー、柑橘、エネルギー、拡大

430

Ingredients list for Plants of 5 types

3.AK47



新緑深い深淵な森の香りの中、一筋の光に導かれた鼻腔の先にあったのは、ほのかなスパイスの風味と新鮮な南国果実の風味、それらを深く混ざり合った先に、がんじがらめになっていた思考が解きほぐれていき心を落ち着かせるような、導き・気づき、希望が溢れてくる感覚がもたらされるような香りです。

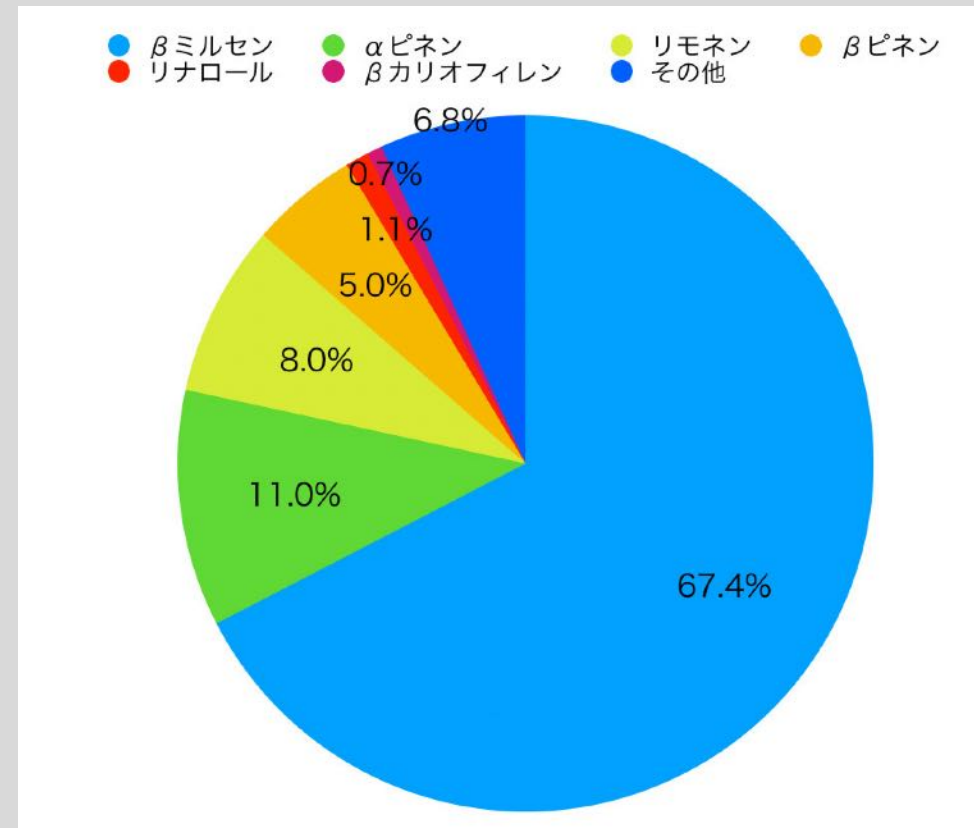
特徴：新緑、スパイシー、気づき、希望

Ingredients list for Plants of 5 types

4.KORA



わずかなスパイシーさを残し暖かく甘味のある香りが巡り、次第に新鮮なオレンジのような香りが立ち始め、わずかなスモーキーな感じを醸し出し、独特の清涼感で包まれるような、さわやかな感覚をもたらせます。



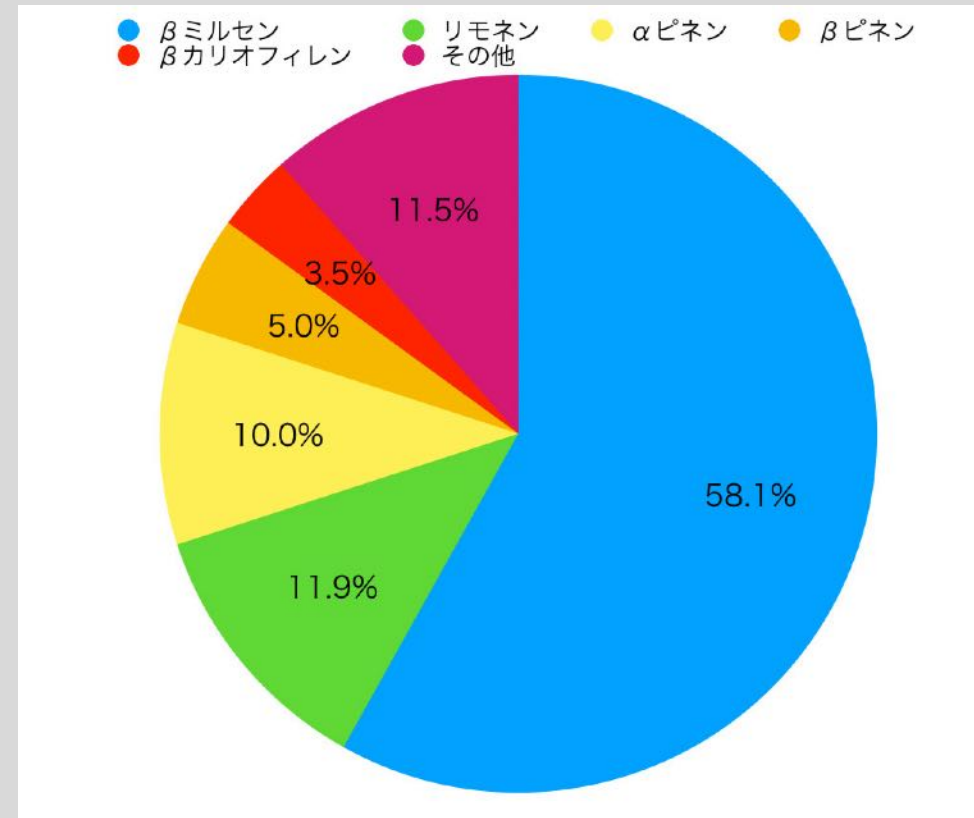
特徴：果実感、スパイシー、フレッシュ、爽快

Ingredients list for Plants of 5 types

5.ROSA



香っただけで口の中に広がっていくフローラルな甘い香り、甘く優しいお花畑の中にも、時折現れる刺々しいスパイシーさが現実を呼び戻し、淡いノスタルジックな感情と心がときめいてしまような甘い日常を交差させるような感覚をもたらせます。



特徴：フローラル、甘味、温かみ、ノスタルジイ

Selected Products: Cosmetic/Perfume/F&B/Aroma...



リキッドタイプのスキンケア製品
美容液、化粧水、乳液など



クリームタイプのスキンケア製品
バーム、保湿クリーム、リップスティックなど



香水関連製品
パルファム、練り香水、ロールオン、ミストなど



食品関連製品
チョコレート、クッキー、マフィン、パン類など



飲料関連製品
炭酸飲料、クラフトビールなど



芳香剤関連製品
ルームフレグランス、消臭剤、柔軟剤、虫除けなど

430

The Steam Distillation

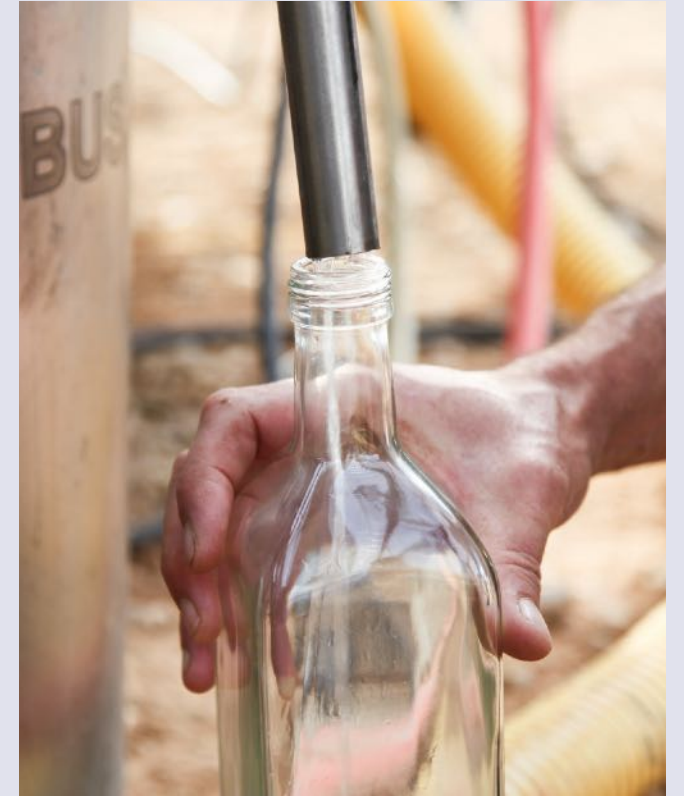
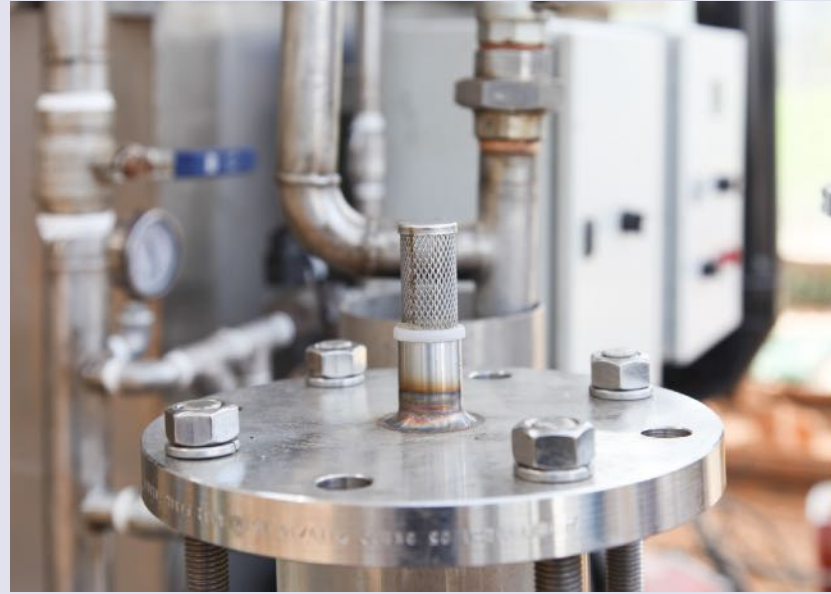


水蒸気蒸留法とは名の通り、水と熱と圧力だけで香りを丸ごと抽出する最もシンプルな方法です。圧力容器の中でお湯の蒸気が植物を經由し、香りを含んだ精油は冷却された水と分離して別に集められるようになっています。



430

Primitive and Most future



ちなみに分離された蒸気の水を“フローラルウォーター”と呼び、化粧水や石鹸などに使われます。

430

Certified for safety.

ALPES
CONTRÔLES
Certification



ISOコードFR-BI0-15、フランスのアルプス・コントロール（Alpes Contrôles）の認証を取得している企業は、欧州のユーロリーフ（Euroleaf）およびフランスのAB（Agriculture Biologique）ブランドのロゴを製品に付けることができます。

430

Order to Delivery Time



新しく、そしてパワフルなヘンプ精油
日常の様々なシーンに取り入れて
心も体も心地良く、そして、健やかに

お見積もりご相談・在庫確認

在庫0の場合、南仏へオーダー

発送、国際輸送（約14日間）

到着、通関申請（約2～12週間）

国内配送（約2日間）

商品の到着と検品（約5日間）

お客様への配送

Price List

量	料金（税別）	1ml辺りの単価	備考
Sampleパック	20,000円	5,000円	Sampleパックは当社で選定した4種類のヘンプ精油を1ml（計4ml）ずつお送りさせていただきます。 5ml、10ml、30mlは1品種1本単位でのご用意となります。 1品種100ml以上のご依頼につきましては、別途ご相談下さいませ。
5ml	24,000円	4,800円	
10ml	45,000円	4,500円	
30ml	129,000円	4,300円	
100ml～ASK	400,000円	4,000円	

※為替などにより変動もございますのでご注意ください。
2024年5月現在のPriceListです。※送料手数料一律500円

Powered by



私たちが推奨できる安全で安心なヘンプ精油です。

HempTODAYJAPANも運営を開始から7年目になりました。本部のHempTODAYは現在、全5言語で配信されています。HempTODAY JAPAN（日本版）、HempTODAY DACH(ドイツ版)、HempTODAY EN ESPANOL(スペイン版)、HempTODAY INDIA（※インド版は紙面のみ配布）です。

本部は、全世界36か国のヘンプ企業ネットワークを有するEIHA（欧州産業用ヘンプ協会）の公式情報誌であり、先駆的なメディア・ハブ（拠点）として、独自にビジネス交流会を開き、ヘンプ企業同士のマッチングサービス等を行っています。

“Better For Future” Hemp Essential Oils

本社 
L'Entreprise HSI
CEO Yann Chaptinel

1260 Avenue du Grand Défends 83700
Saint-Raphaël

アジア支社 
HSI JAPAN株式会社
代表取締役 松本 真依

東京都港区北青山一丁目3番1号
アールキューブ青山3階



L'Entreprise HSIのヘンプ精油のアジア圏での販売は
HSI JAPAN株式会社に帰属します